



名古屋東海ワイズメンズクラブ

会長主題 「ワンチーム」

国際会長主題 「世界とともにワイズメン」	キム サンチェ (韓国)
アジア太平洋地域会長主題 「100年を超えて変革しよう」	大野 勉 (神戸ポート)
西日本区理事主題 「未来への挑戦」	新山 兼司 (京都トップス)
中部部長主題 「楽しくやろう ワイズの活動 地域とYMCAと共に」	渡辺 真悟 (名古屋)
名古屋東海クラブ標語 『限りなき熱情を奉仕に』	

----- 今月の聖句 -----

平和を実現する人々は、幸いである、その人たちは神の子と呼ばれる。

(マタイによる福音書 5章 9節)

強調月間 Youth Involvement Activities

5月例会等ご案内

◎5月第1例会

日程：2022年5月12日(木) 18:45～

会場：ラ・スースANN 2F

担当：太田全哉君

開会宣言・点鐘：山田英次会長

ワイズソング

5つの信条：鈴木孝幸君

食前感謝：松本勝君

一会 食一

卓話：『ドラゴンズあれこれ』

講師：中原勇一氏 (昇竜館館長)

諸連絡

閉会宣言・点鐘：山田英次会長

◎5月第2例会

日程：2022年5月19日(木) 19:00～

会場：名古屋YMCA

◎第25回西日本区大会

日程：2022年6月11日(土) 13:00～

会場：1部：岡山国際ホテル

2部：懇親会-岡山国際ホテル別館瑞光

登録費：現地参加 20,000円

Web参加 3,000円

◎6月第1例会

日程：2022年6月9日(木) 18:45～

会場：ラ・スースANN 2F

◎予告7月第1例会(総会・裸で語る会)

日程：2022年7月9日(土) 午後

会場：検討中

東海ワイズ五つの信条

- 一. 自分を愛するように隣人を愛そう
- 二. 青少年のためにYMCAにつくそう
- 三. 世界的視野を持って国際親善を図ろう
- 四. 義務を果たしてこそ 権利が生じることを悟ろう
- 五. 会合には出席第一 社会には奉仕第一を旨としよう

【出席率】 4月末一在籍者 18名
(内広義会員 2名)

出席者 14名 (Make up 0名)

出席率 87.5%

【特別ファンド】

4月のニコボックス 11,500円はYMCA同盟ウ
クライナ募金へ献金。手数料-110円、利息+7

現在保有額 1,662,797円

4月第1例会報告

『民法改正と18歳成人』

—成年年齢の引下げについて—

今月は久々にラ・スースANNでの第一例会。
講師は加藤茂法律事務所の和田亘平弁護士。

今年4月1日より民法が改正され、法律上成年年齢が18歳に引下げられたが、何が変わったのか？何が変わらないのか？

①今まで18歳・19歳に認められていた「未成年取消権—父母の同意がなく行った契約は取消ができる—」が無くなった。

②18歳からは父母の親権に属さなくなり、親の保護下から外れ独立した人間としてみる。



この改正により変わった点、変わらない点の主なものは以下の通り。

【変わった点＝18歳から可となったもの】

- ・10年のパスポートが取得できるようになった。
- ・公認会計士・司法書士・医師免許などの国家試験を取得できるようになった。
- ・婚姻適齢が男女とも18歳となった。(今までは女性は16歳であった) 18歳であれば父母の同意が無くとも結婚できる。
- ・裁判員に選ばれる年齢も18歳以上に引下げられた。(高校生の可能性もある)

【変わらない点＝20歳にならないと可とならないもの】

- ・養親になれる年齢
- ・飲酒、喫煙年齢
- ・競馬競輪等公営競技の投票券(馬券等)購入
- ・国民年金加入義務年齢

- ・大型中型運転免許
- ・猟銃所持許可等
- ・養育費の支払い期間(終期20歳)までで変わらない
- ・少年法の少年は20歳未満のまま。但し新たに特定少年(18歳・19歳)が設けられ、強盗・放火・詐欺等は大人と同じ裁きを受ける。
- ・成人式の対象は各自治体の判断に委ねられるが、愛知県は、来年は従来のまま20歳を対象とするとのこと。



【国民生活センターが公表している注意点】

「未成年取消権」が無くなったので、18歳・19歳のお金に関わる消費者被害が増えることが懸念されている。(悪徳商法に注意)

- ①情報・マルチ、②エステ、③美容、④健康食品、⑤SNS等での誇大広告、⑥出会い系・デート商法、⑦就活、⑧オーディション、⑨お金の借入、賃貸、クレジットカード⑩スマホ等通信契約

以上のようなことで困ったことが起きたら加藤茂法律事務所を始め専門家をお訪ね下さい。(松本)

【参加者】浅野、太田、神谷、木村、柴田、鈴木、谷口、中江、橋爪、松本、八木、山田、山村、鷺尾



コロナ禍を振り返って

真鍋 孔透

新型コロナウイルスの感染拡大により初めて緊急事態宣言が発出されてから早くも2年が経過しました。この2年間で人々の生活様式は大きく変化し、社会に大きな変化がもたらされました。まだコロナ禍は続きますが、私が経験したコロナ禍を振り返ってみたいと思います。

私のコロナ禍は新型コロナウイルスの濃厚接触者となることから始まりました。初めての緊急事態宣言が発出される少し前のことです。長年勤めてくれた職員が退職することとなり送別会を開催したのですが、そのお店の仲居さんがコロナに感染していたのです。4人と少人数の会で、個室のお店を選びましたが、甘い考えでした。そのお店は有名な肉料理屋さんですが、岐阜県で初めての飲食店クラスターとなりました。



当時は今より隔離条件が厳しく、2週間の自宅隔離となり、診療所も休診となりました。まだ感染者は少なく、感染者に対する風当たりが非常に強かった時期です。根拠のないうわさが瞬く間に広がり、診療再開後、来院患者さんは半分に激減し、経営危機を実感するほどでした。このような危機の中、心無い言葉をかけてくる人、やさしく寄り添ってくれる人など周囲の反応は様々で、人の本質が見えた気がしました。そして何より自分の弱さを痛感しました。周囲から今後どう見られるのか、閉院に追い込まれるのではないかといった不安が募り、9kgもやせてしまったのです。

自分の本質も知ることができました。

このようなことがあり、会合など全ての予定をお断りし、やや過剰な感染対策生活を送ることとなりました。家族と出かけることもできなくなりましたので、家で楽しむ企画を考えました。ペットボトルで流しそうめんの台を作って家で流しそうめんをしたり、射的や輪投げや屋台などを家で再現して夏祭りをやったり、いろんな企画をやって家族で楽しみました。どんな環境でも工夫次第で楽しく過ごせること、家族の大切さを学びました。

医師会活動では、医療従事者のワクチン接種担当理事となり県や市と各種調整を行いました。会場確保や接種人員の確保など大変でしたが、自分の身を守ることに必要なワクチン接種ということもあり、早く安全にできるように全力で取り組み、無事に終了したときには感慨深いものがありました。県や市とのやりとりは大変勉強になり、現在も続くワクチン接種の対応に役立っています。

ワクチンについては賛否様々な意見がありますが、ワクチンによって重症化が抑えられ、医療崩壊を防いでいることは明らかです。問題は国産のワクチンが間に合わず、外国産のワクチンを購入せざるを得なかったことです。もし購入できなかったら国家の一大事です。日本には世界トップクラスの研究者がいるはずですが、ワクチン開発関係の予算はアメリカと比べ桁違いに少なく、体制も不十分です。今回のようなパンデミックは今後も起こりえます。今回の反省を踏まえ、国家の安全保障として予算を確保し、官民一体のワクチン、治療薬の開発体制を作るべきだと思います。

コロナ禍が収まらず、ワイズの皆様と交流できないのが大変残念です。2年も今のような生活をしていますと、マスクなしで皆さんと飲んでいたのが夢ではないかと思ってしまう。ただコロナの重症化率、致死率は低下しており、ゴールが見えつつあるとも思います。もうしばらくの辛抱と信じて頑張りたいと思います。皆様と元気に飲み会ができる日を楽しみにしています。

4月第2例会報告

会の冒頭、元メンバーであった野村秋博君の訃報が伝えられ、参加者全員で黙祷。本日の午前に召されたとのこと。

1. 西日本区大会登録の件

会長はじめ何れのメンバーも参加が難しい状況となり、唯一可能性ありの浅野君に登録を懇願し、了承を得た。メンバーより提案があり、今回は代表を送る形になるので登録費をクラブより補助することが承認された。

2. 4月23日デイキャンプ交流会の件

東海クラブは焼きそばを担当とのこと。約100人分を提供する予定。

3. メネット会活動休止状態で持ちこされていた会計を特別会計に戻す件を承認。

4. 勝手に根の上まつりを5月14日(土)・15日(日)に行う予定。詳細別掲。

5. 今年の総会(裸で語る会)は7月9日(土)午後開催を決定。会場等は今後検討し決定。

6. 6月第1例会担当を真鍋君から柴田君に変更する。柴田君了解。

7. 5月第1例会担当は太田君。講師は昇竜館館長中原勇一氏の予定。

勝手に根の上まつりのご案内

山村 喜久

クラブの皆様

今年も春の根の上まつりは中止となりました。そこで5月14日(土)に「あかまんま」を貸切りで予約を致しましたので有志の方のご参加を募ります。特にプログラムは考えていませんが夜は飲み会をし、翌日はキャンプ場で何かをしようと思っています、費用は1万円以内で収まると思いますが、各自飲物はご持参下さい。

○出席の方は5月第一例会までに私か浅野さんまで

○集合は5月14日(土)17時とします。

デイキャンプ交流会

コロナ禍で久しく多くの人が集うことが出来ませんでした。4月23日(土)10:00~15:00戸田川緑地公園こどもキャンプ場に約160名が集いました。この会は名古屋YMCAとワイズメンズクラブ中部の合同プログラムとして、YMCAはリーダートレーニングの一環として、ワイズメンズクラブとしては従来行っていたYYYフォーラムやEMCシンポジウムを兼ねるような集いとして実施されました。



参加者はYMCAのユースリーダー・ワイズメン・そしてリーダーやスタッフのOB・OGで10年以上会っていなかったOBやOGがあちこちでビックリしあう光景が見られました。お互いに帽子をかぶりマスクをしていると始めは判らなくて名札を見てビックリという場面に何回か出会いました。わがクラブでは太田君がEMC主査として実行委員の山村君と共に担当の焼きそば作りに大活躍でした。参加者で作ったカレー・焼きそばなどでお腹を満たした後は、OB・OGのリードで歌やゲームを楽しみ、最後はYMCAキャンプのエンターテインメントで終わりました。周到に準備をして下さった皆さんに感謝です。(松本)

【参加者】浅野、太田、中江、橋爪、松本、八木、山村、山田、鷺尾、(鷺尾メネット、太田メネット、太田コメント2)

